

〈例会山行報告〉

第23回 比良山系の飲み水水質調査山行 ①コース大橋方面

【日時】 2022年11月3日(木・祝)・晴 【参加者】 CL NT KE KT(記)

【行程】

- 7:00 和邇川河川敷集合 ②コース参加者と合流。挨拶後、出発。
- 8:00 坊村 県外含めて多くの車がすでに駐車。後からも続々。人気スポット再認識。
- 9:00 牛コバ 彩鮮やかな山肌を鑑賞しつつ、ウォーミングアップとなった1時間。
- 9:40 奥の深谷と摺鉢山への分岐 登りの連続で汗をかき衣服調整、NTさん T シャツ一枚になる。
- 10:35 大橋の採水場所 今年も渡渉箇所を無事に通過することができ、ほっとする。
- 10:40 スリパチの水採水。 気温 13.5 度 ・水温 9.5 度。水質検査に初めて参加のKEさん、NTさんからレクチャーを受けての初採水。
- 11:45 南比良峠 これぞ小春日和の空の下、昼食、のんびり②班の到着を待つ。
- 12:25 ②班と合流、山中での再会は不思議な高揚感があり、わいわい記念撮影。
次なる場所へと出発、背に圧倒的存在感を放つ晩秋の堂満岳。しばし見惚れる。
- 13:25 烏谷山 北東にうっすら見える伊吹・霊仙・御池・・。御在所はどのあたり？とのKEさんの質問にNTさんの山座同定講座開講・・三上山も一つの座標、面白い！
- 14:00 摺鉢山 尾根にはきっちりと赤いマークが並ぶ。迷うことなくひたすら下る。
- 15:00 牛コバ 烏谷山以降誰にも会わず、静かな下山。戻ってきた～。
- 15:10 白滝谷登山口での採水。 気温 13 度・水温 12 度・・大橋より水温が高い。
- 16:10 坊村 朝は苦にならなかった舗装道路の一時間、下りなのにつかつた。
(坊村から次の採水場所まで車で移動)
- 16:55 権現山栗原登山口での採水。 気温 13 度・水温 12.5 度。薄暗い秋の夕暮れ。
- 17:20 和邇川河川敷にて解散。



奥の深谷の渡渉



白滝谷登山口の採水



権現山栗原登山口の採水

<山行報告>

水質検査・放射線測定山行②コース

(日 時) 令和4年11月3日(木・祝) 晴れ

(参加者) K藤(CL)、H池(SL)、F川(測定)、Y口(Y)(装備)、K藤(記録) 計5名

(行程) 和邇河川敷集合(7:00) — イン谷口(7:45) ~ 大山口(8:15) ~
カモンカ台(9:15) ~ 北比良峠(10:15) ~ 八雲ヶ原(10:40) ~
金糞峠(11:40) ~ 南比良峠(12:30) 昼食~荒川峠(13:30) ~
中谷出合(15:30) — 金毘羅神社(16:15) — 和邇河川敷・事務所
(16:45) 解散

7時ちょうどに全員が和邇河川敷に集合し、2コースに別れて出発しました。少し薄曇りの空模様でしたが、徐々に天気は回復し、秋晴れの山行日和となりました。イン谷口の登山口の駐車場はほぼ満杯状態で、狭い駐車スペースに停めるのに一苦労しました。測定機器の準備を整え、柔軟体操をして、いざ登山開始です。川のせせらぎの音を聴きながら、紅葉の始まった森林の中をゆっくり歩き始めました。とても気持ちの良い清々しい気分です。高度が上がるにつれて少し汗をかきますが心地良い風が気分を和らげてくれます。途中の放射線測定と水採取がちょうど良い休憩時間になります。北比良峠から見える紅葉の山肌と、琵琶湖から舞い上がる雲海との組み合わせが最高です。黄色や真っ赤に色づいた葉に逆光が射し、色彩がより鮮やかに輝いて見えます。みんなで何度も「キレイ」を連発、今日の山行に参加できた幸せ感を満喫しました。

南比良峠でもう一方の①コースのメンバー3人と合流し、8人で記念撮影です。

我々はここで昼休み休憩をとりました。

その後、途中の荒川峠では負傷した登山客に出会い、鎮痛薬を提供するという人助けもしました。普段から常備薬を携帯することの大切さを実感しました。

なが〜い下り道を下り終えて、車に乗り込み、やっとこれで終わりかと思いきや最後に過酷な測定地が残っていました。金毘羅神社の急な坂道は本当にこたえました。

全ての測定を終え和邇河川敷に着いた頃には陽も比良の山に沈み、夕焼けの空が広がっていました。



比良雪稜会

2022年度 第23回 比良山系の飲み水調査
水質検査結果一覧

採水日 2022年11月 3日

検査日 2022年11月 7日～ 9日

(検査機関 (株)環境測定サービス)

番号	採水場所 (飲み水場)	気温 ℃	水温 ℃	一般 細菌 個/mL	大腸菌	亜硝 酸態 窒素 (mg/L)	硝酸態 窒素及 び亜硝 酸窒素 (mg/L)	鉄 (mg/l)	マンガン	塩化物 イオン (mg/L)	カルシ ウム、 マグネ シウム (硬度)	全有機 炭素 (TOC)	pH	味	臭気	色度	濁度	判 定
1	大橋の 摺鉢の 湧水	13.5	9.5	3	不検出	0.004 未満	0.4	0.01 未満	0.005 未満	2.7	16	0.3 未満	7.0	無	無	1 未満	0.1 未満	適合
2	白滝谷 登山口 の湧水	13	12	3	不検出	0.004 未満	0.2	0.01 未満	0.005 未満	3.0	23	0.3 未満	7.5	無	無	1 未満	0.1 未満	適合
3	権現山 栗原登山口 の湧水	13	12.5	0	不検出	0.004 未満	0.7	0.01 未満	0.005 未満	3.1	27	0.3 未満	7.1	無	無	1 未満	0.1 未満	適合
4	荒川峠道 の湧水	15	11	0	不検出	0.004 未満	0.2	0.01 未満	0.005 未満	2.7	15	0.3 未満	7.2	無	無	1 未満	0.1 未満	適合
5	金毘羅道 の湧水	12	11	3	不検出	0.004 未満	0.4	0.01 未満	0.005 未満	2.6	15	0.3 未満	7.5	無	無	1 未満	0.1 未満	適合
6	八雲ヶ原 の流水	13	11	3	検出	0.004 未満	0.3	0.03	0.005 未満	2.7	3	0.9	6.8	/	無	9	0.2	不適合
水道水質基準値				100 以下	不検出	0.04 以下	10 以下	0.3 以下	0.05 以下	200 以下	300 以下	3 以下	5.8～ 8.6	異常 なし	異常 なし	5度 以下	2度 以下	—

※ 湧水5ヶ所は前々年・前年に続き、すべて適合の判定。

※ 「八雲ヶ原の流水」は大腸菌が検出され、また色度が前年同様に基準値オーバーで 不適合の判定となりました。

大腸菌は人のみではなく、野生動物の糞便にも含まれており、それらが雨水とともに流れ込むことが考えられます。

※ 今回より各採水地点で気温・水温を計測し、項目に加えました。

登山道の放射線汚染マップ作成のための測定記録票

日本勤労者山岳連盟・比良雪稜会

測定山域名 滋賀 県 比良山系		登山口及び登山ルート イン谷～八雲ヶ原 ～荒川峠～中谷出合→金比羅神社		
測定年月日 2022年11 月 3日(時間帯 7:50～16:20 の間)		①晴 ②雨 ③曇 ④雪		
測定者氏名 F川 連盟・会名 滋賀県連 比良雪稜会		記録者氏名 連盟・会名滋賀県連 H池 比良雪稜会		
測定参加者名 (Y口)(K藤)(K藤)() () ()				
測定機種 ①HORIBA PA-1000 Radi ②				
No.	標 高/ 登山口から 分	北緯/東経	測定結果(μ Sv/h)	測定した場所はどこか (休憩場所・沢や水の流れの近く・落ち葉が堆積しているなど具体的に)
1	標高m 253	北緯 35° 14' 12	地表 1m 0.094	イン谷口 二股に分かれるアスファルトの車道
	登山口から 測定時間 7:50	東経135° 55' 52		
2	標高m 404	北緯 35° 14' 30	地表 1m 0.166	大山口 川横、足元は土と石
	登山口から 測定時間 8:15	東経135° 55' 17		
3	標高m 704	北緯 35° 14' 46	地表 1m 0.133	カモシカ台 木々に囲まれたやや開けた休憩所、土
	登山口から 測定時間 9:20	東経135° 55' 12		
4	標高m 984	北緯 35° 15' 11	地表 1m 0.104	北比良峠 広い峠、草地、枯れた松の横
	登山口から 測定時間 10:20	東経135° 54' 49		
5	標高m 922	北緯 35° 15' 30	地表 1m 0.080	八雲ヶ原水場 湿原横林の中、テント場、小さな流れ
	登山口から 測定時間 10:45	東経135° 54' 36		
6	標高m 896	北緯 35° 15' 51	地表 1m 0.141	金糞峠 木々に囲まれ、足元は土
	登山口から 測定時間 11:40	東経135° 54' 23		
7	標高m 935	北緯 35° 14' 14	地表 1m 0.073	南比良峠 下草が広がるなだらかな林
	登山口から 測定時間 12:56	東経135° 54' 23		
8	標高m 989	北緯 35° 14' 11	地表 1m 0.109	荒川峠 林に囲まれた峠、足元は枯葉
	登山口から 測定時間 13:25	東経135° 54' 17		
9	標高m 561	北緯 35° 14' 14	地表 1m 0.164	荒川峠道湧水 登山道上、大きな岩の下から水が湧き出ている
	登山口から 測定時間 14:45	東経135° 54' 34		
10	標高m 369	北緯 35° 13' 7	地表 1m 0.120	中谷出合 登山口、アスファルトの車道、谷筋
	登山口から 測定時間 15:20	東経135° 54' 40		
11	標高m 430	北緯 35° 11' 55	地表 1m 0.092	金比羅道湧水 谷筋、林、アスファルト道路脇
	登山口から 測定時間 16:20	東経135° 53' 39		